

☆” ----- STOP 温暖化 ☆”

埼玉県温暖化対策メールマガジン

第 163 号 2025.8.1

発行：埼玉県 温暖化対策課

★ ----- <http://www.pref.saitama.lg.jp/a0502/ontai-merumaga.html> ☆”

埼玉県の温暖化対策に関する情報をご紹介させていただくために、
「埼玉県温暖化対策メールマガジン」を発行しています。

メールマガジンをご愛読いただくために、できるだけ皆様のご意見を反映させていきたいと考えていますので、
掲載を希望する情報や掲載内容にお気づきの点がございましたら、
お知らせくださるようお願いいたします。

—★—

目次

—★—

☆コラム

埼玉県地球温暖化防止活動推進員 宮崎寛之さん

☆埼玉県からのお知らせ

(1) 温暖化対策啓発動画コンテスト開催！！

～広げよう！温暖化対策課の環（わ） みんなのショートムービーコンテスト～

(2) エコライフ DAY&WEEK 埼玉 2025（夏）にチャレンジ！（10/14（火）まで）

(3) 令和7年度彩の国埼玉環境大賞の候補者を募集しています

(4) 中小企業のための脱炭素経営セミナーを開催

～熱利用における CO2 削減の取組～【8/21（木）申込締切】

—☆☆☆☆—

コラム

—☆☆☆☆—

毎日暑い日が続いています！こんな時は枝豆、トマト、キュウリのような夏野菜がおいしいですね！

さて皆さんは「リボベジ」という言葉を聞いたことがあるでしょうか？リボベジとは、「リボンベジタブル」の略語で「再生野菜」という意味です。普段は廃棄している野菜の茎や根の切れ端を水に浸けたり土に植えたりしてもう一度収穫するリボベジは、気軽に楽しみながらできる食品ロス対策です。

Instagram等のSNSでは、多くの事例が出てきます。初心者には「ネギ」がおすすめです。私は妻と「キャベツ」をリボベジしました。白菜に挑戦されている方もいらっしゃいます。

環境省のデータによると、家庭ごみのうち、調理くずや食べ残しなどの生ごみが占める割合は全体の約28%だそうです。リボベジのように自分で野菜を育てることは、「生ごみが減る」「家計にも優しい」「野菜ができてから販売するまでに排出されるCO2を削減」という「無意識省エネ活動」にもつながります。難しい技術も機械もないリボベジは、いつでも誰にでもできます。今日から始めてみてはいかがでしょうか？

埼玉県地球温暖化防止活動推進員 宮崎 寛之

—☆☆☆☆—☆☆—☆☆—

埼玉県からのお知らせ

—☆☆☆☆—☆☆—☆☆—

(1) 温暖化対策啓発動画コンテスト開催！！

～広げよう！温暖化対策課の環（わ） みんなのショートムービーコンテスト～

脱炭素型ライフスタイルへの転換を促すため、啓発動画のコンテストを開催します。このコンテストでは、特に若年層に積極的に参加いただけるよう、「一般部門」に加え、「子ども部門」「若者部門」を設けます。入賞作品は、県公式ホームページやSNSで紹介しますので、皆さまのご応募を心よりお待ちしております。

《応募期間》 令和7年10月14日（火）まで

《応募資格》個人、グループ・団体いずれでも応募可能です。

《部門》子ども部門（18歳未満）

若者部門（18歳以上～30歳未満）

一般部門（30 歳以上）

実写、CG、アニメーション、ショートドラマなど、3 分以内の動画を作成して、特設サイトの応募フォームからご応募ください。埼玉県知事賞にはデジタルギフト（5 万円相当）を進呈するほか、入賞作品には県産品等をプレゼントします（県産米「彩のきずな」や県産銘菓詰め合わせ等）。

【特設サイト】 <https://comp-saitama-ondankaboushi.pref.saitama.lg.jp/>

（2）エコライフ DAY&WEEK 埼玉 2025（夏）にチャレンジ！（10/14（火）まで）

エコライフ DAY（デイ）&WEEK（ウィーク）は、取組項目をチェックして、広く県民の皆様にエコライフを体験していただくものです。取組項目を見ながら、省エネ・省資源など環境に配慮した生活をしてみてください。

「エコライフ DAY&WEEK 埼玉特設サイト」から、お手持ちのスマートフォンやタブレット端末からでも簡単に二酸化炭素の削減量や電気代などの節約金額を実感できます。

地球温暖化の影響は、大雨や熱中症搬送者数の増加、農作物の品質低下など、既に身近にあらわれています。地球温暖化防止のため、ご自身のライフスタイルを見直すきっかけにしませんか？

〔取組例〕

☆「室温 28℃を目安に控えめに冷房を使った」

→1 日で CO₂ は 128g 削減、電気代は 1 年で約 1,027 円節約

☆「出かけるときは車を使わず、徒歩・自転車・バス・電車を利用した」

→1 日で CO₂ は 192g 削減、電気代は 1 年で約 2,617 円節約

〔実施期間〕 令和 7 年 6 月 15 日（日）～令和 7 年 10 月 14 日（火）

エコライフ DAY&WEEK への参加はこちらをご覧ください。（特設サイト）

<https://ecolife-saitama.jp/>

エコライフ DAY&WEEK について詳しくはこちらをご覧ください。（県ホームページ）

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0502/ecolifeday.html>

（3）令和 7 年度彩の国埼玉環境大賞の候補者を募集しています

県では、脱炭素・循環型社会の実現につながる活動や、身近な自然の保全活動、環境学習などを行う個人、団体、事業者等を表彰する「彩の国埼玉環境大賞」の令和 7 年度

候補者を募集しています。自薦・他薦は問いません。

受賞者には次のようなメリットがあります。

- ・知事からの表彰状授与
- ・大賞受賞者はテレビ埼玉で紹介（予定）
- ・県が作成する受賞者紹介リーフレット等でPR

詳細を県ホームページで御確認いただき、応募締切9月30日（火）までに、郵送又は電子メールで応募書類を県環境政策課に御提出ください。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0501/kankyoutaisyou-bosyuu.html>

問合せ・応募先

埼玉県環境政策課 彩の国埼玉環境大賞係

TEL 048-830-3019

Email a3010-08@pref.saitama.lg.jp

（４）中小企業のための脱炭素経営セミナーを開催

～熱利用におけるCO2削減の取組～【8/21（木）申込締切】

カーボンニュートラル推進分科会の取組として、県内中小企業向けにセミナーを開催します。

《概要》

中小企業のための脱炭素経営セミナー ～熱利用におけるCO2削減の取組～

日時：令和7年8月25日（月）13:30～

会場：大宮ソニックシティ 市民ホール404集会室 +オンライン（さいたま市大宮区桜木町1-7-5）

定員：会場60名、オンライン100名

主催：埼玉県

事務局：特定非営利活動法人環境ネットワーク埼玉（埼玉県地球温暖化防止活動推進センター）

対象：県内中小企業者

参加費：無料

申込期間：8月21日（木）まで（定員に達し次第終了）

お申込や詳細は、以下を御覧ください。（事務局ホームページ）

<https://www.kannet-sai.org/about/activities/2025/0825.html>

《プログラム》

1. 基調講演 「三浦工業が進める CN と廃熱回収策」
三浦工業株式会社 CN 推進部
2. 事例発表 主に食品製造業の取組を中心に事例発表を行います。
 - ①株式会社折原米菓工場
 - ②吉岡製油有限会社
3. カーボンニュートラルビジネス交流会 （企業展示ブース）
 - ・ 三浦工業株式会社
 - ・ 株式会社 IHI 汎用ボイラ 東日本支店
 - ・ 株式会社エナーバンク
 - ・ 株式会社東芝
4. 相談会

【次回以降予告】

第2回 エネルギー使用の見える化と算定（仮称）

日時 令和7年10月14日（火）13：30～16：30

会場 大宮ソニックシティ906会議室（さいたま市大宮区桜木町1-7-5）

第3回 脱炭素を進めるための社内における機運醸成と意識向上（仮称）

日時 令和8年1月21日（水）13：30～16：30

会場 大宮ソニック市民ホール401（さいたま市大宮区桜木町1-7-5）

【お問い合わせ先】

埼玉県 温暖化対策課 計画制度・排出量取引担当

電話 048-830-3021

Email a3030-04@pref.saitama.lg.jp

☆ -----

埼玉県温暖化対策メールマガジン

発行システム：『まぐまぐ！』 <http://www.mag2.com/>

配信中止はこちら <http://www.mag2.com/m/0001206330.html>

★ -----